

Fluke製品ご紹介資料

Fluke ii900 超音波カメラ

2020/4/15



◆ii900製品概要 定価 ¥1,980,000.-

センサ：64個

周波数：2kHz～52kHz

バッテリー：6時間駆動

データ保存：静止画999枚

動画30秒 20ファイル

データ転送：USBケーブル

撮影：写真／動画（約30秒）



◆圧縮空気漏れ対策

多くの現場で様々な省エネ対策が進んでいる中で、
圧縮空気漏れ対策には悩みを抱えている。

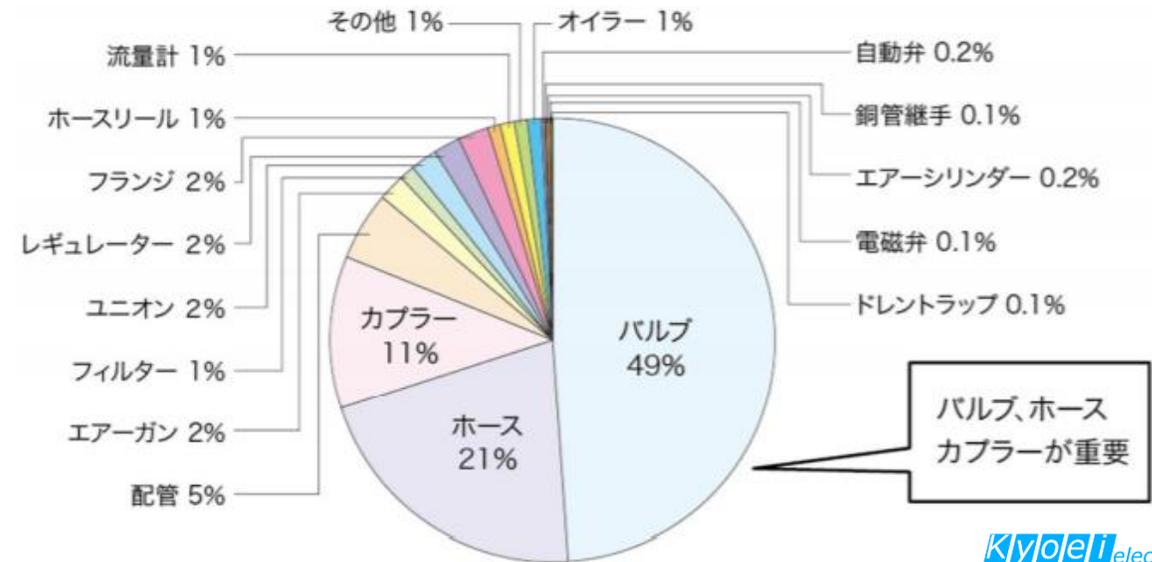
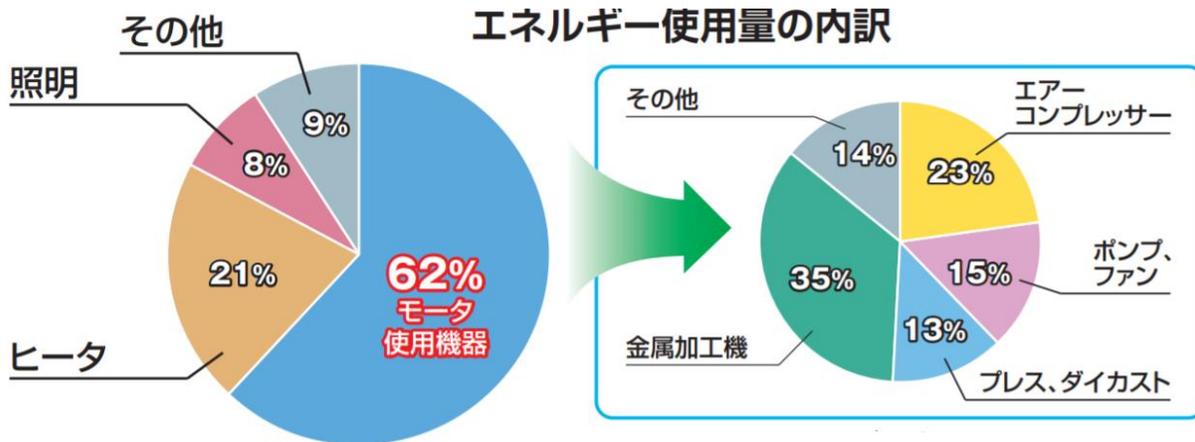
【理由】

- ・ 見つけるのが困難で手間がかかる。
- ・ コスト意識は有るが人手が足りない。
- ・ リークディテクターの取扱いが難しい。

◆圧縮空気漏れ対策 どれくらい漏洩？

工場全体エネルギーの20%~25%はエアークンプレッサーで使用。

コンプレッサメーカーによると、10~20%の漏洩。



- 漏れ探査の時間短縮

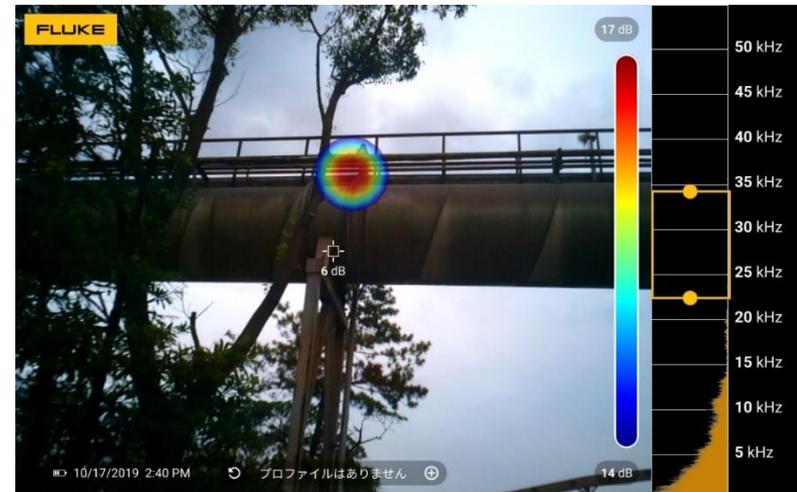
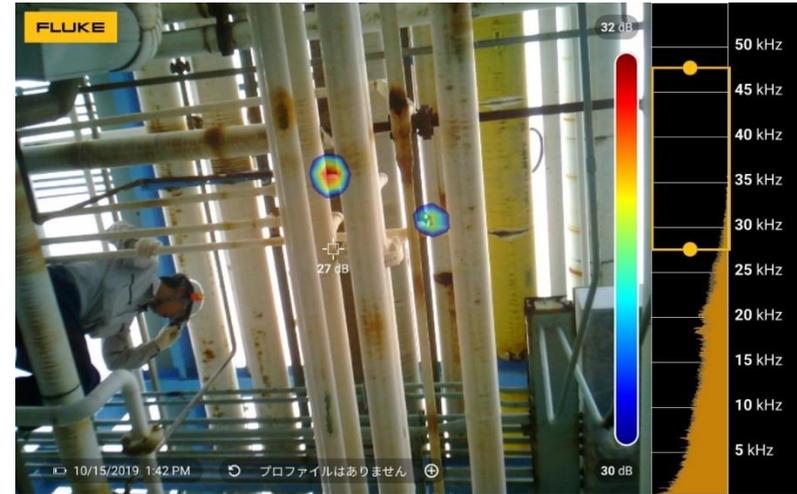
1年／約150時間



- ・ 簡単操作である。



見える化により保全力向上
大きなトラブルも未然に
防ぎます。



- 簡単にエア－/ガス漏れを発見できる
(正圧／負圧 各ガス種OK)



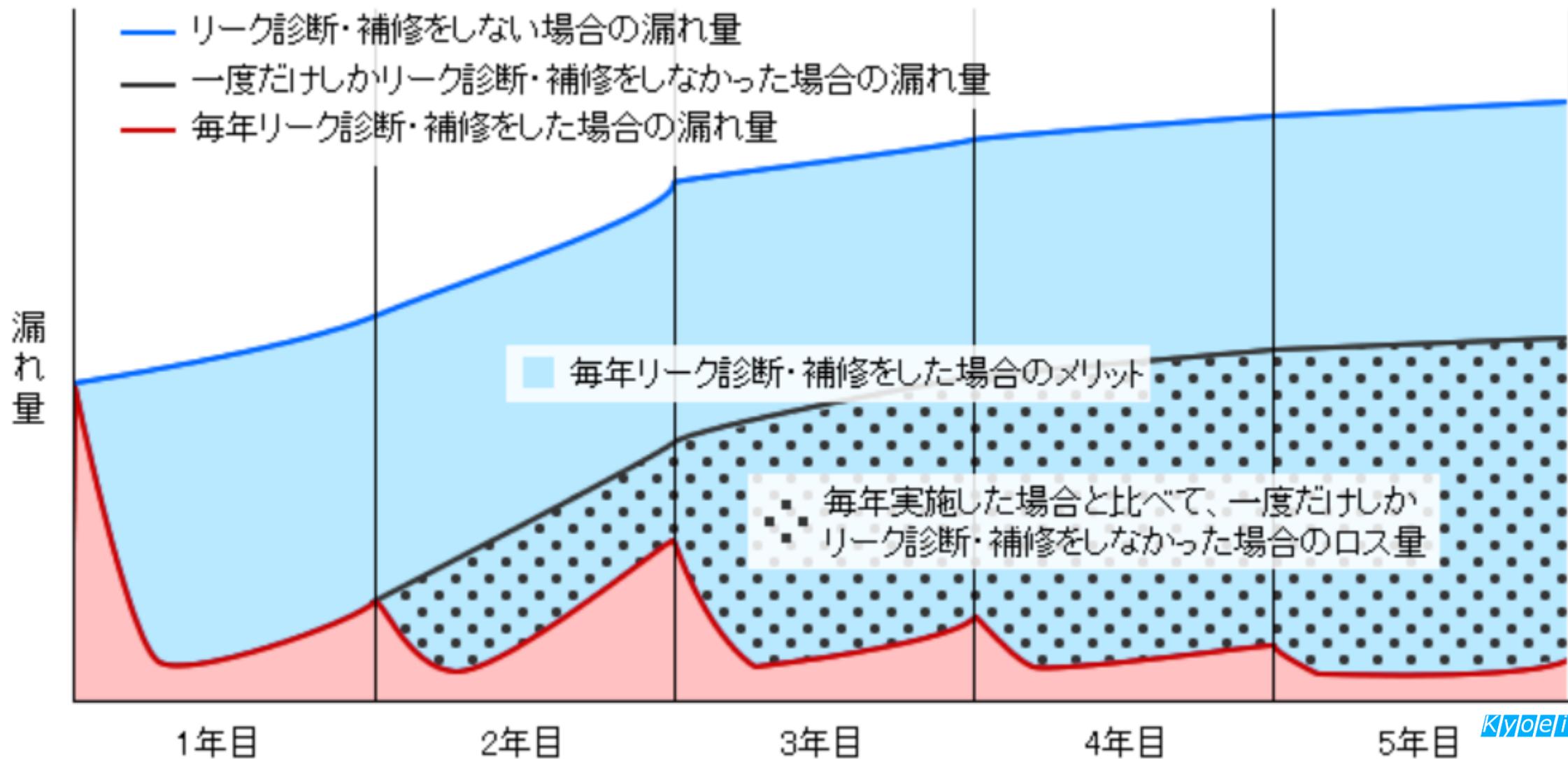
- 周波数帯域を変えられる事により、
リーク大小含め幅広く発見できる。

- 高い場所やライン稼働状態でのエア－
漏れを確認できる。



FLUKE ii900を購入するメリット

FLUKE



- コンプレッサーの稼働率が高く、保有台数が多い。
- 省エネの意識が非常に高い
- 工場の規模が大きい

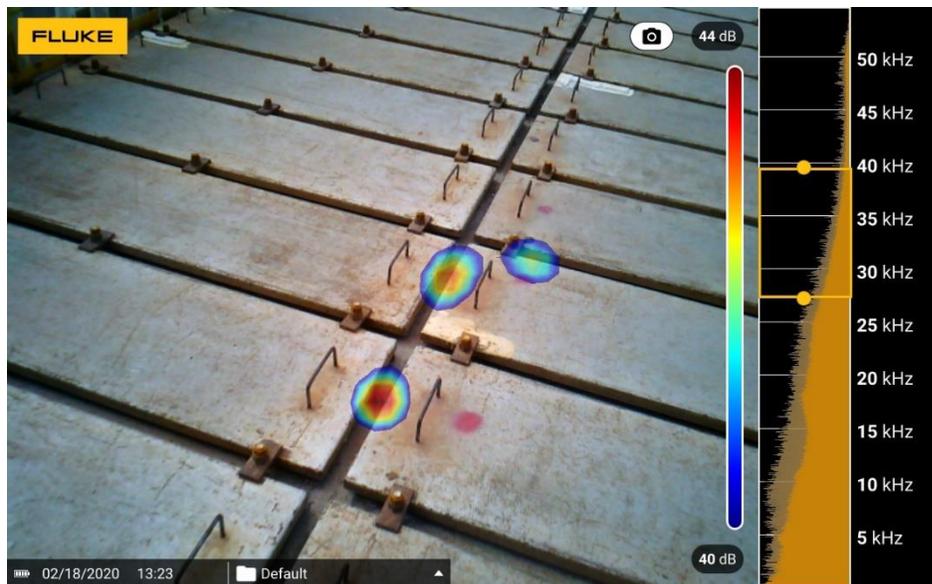
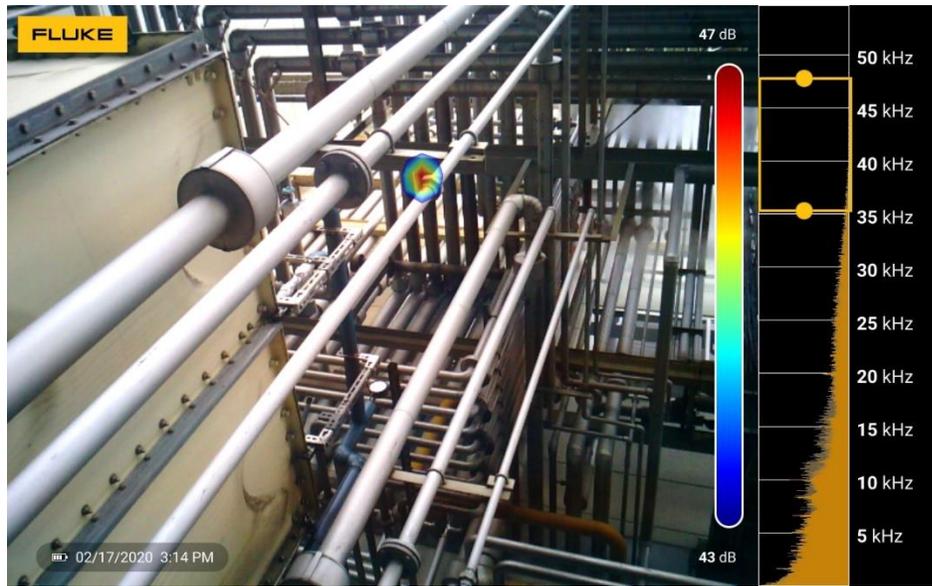
測定ポイント

- ・ 距離が離れる場合は、周波数帯域を25～32KHzに設定する。
- ・ 騒音が大きいと、圧力の高い漏れでないと測定する事ができない。
- ・ 高周波環境では測定できないので、角度を変えて測定する。
- ・ L型／チーズ配管、モータの部分に反応してしまう事があります。
- ・ 真空漏れ検査／水没試験などの代わりには使えない。
- ・ ガス種は関係なく漏れを確認する事ができます。
- ・ 負圧の測定の場合、対面測定が望ましいです。

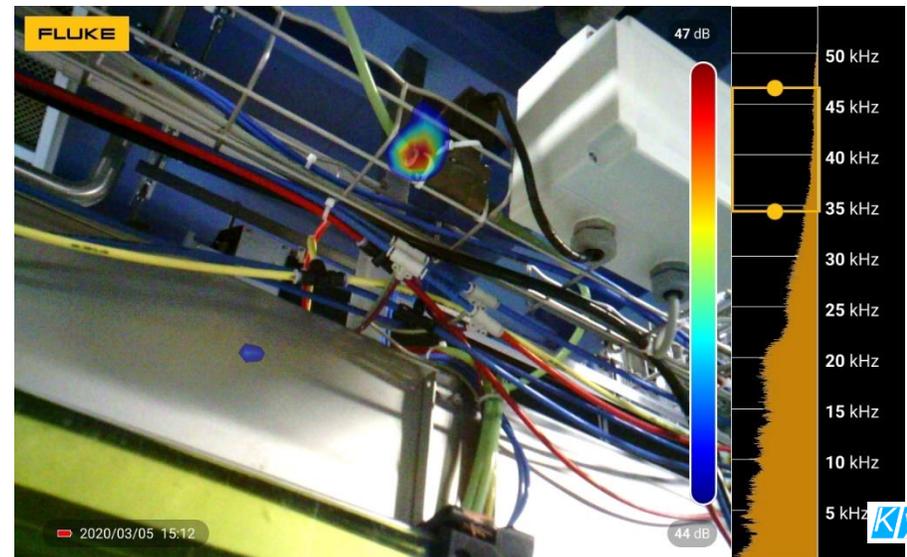
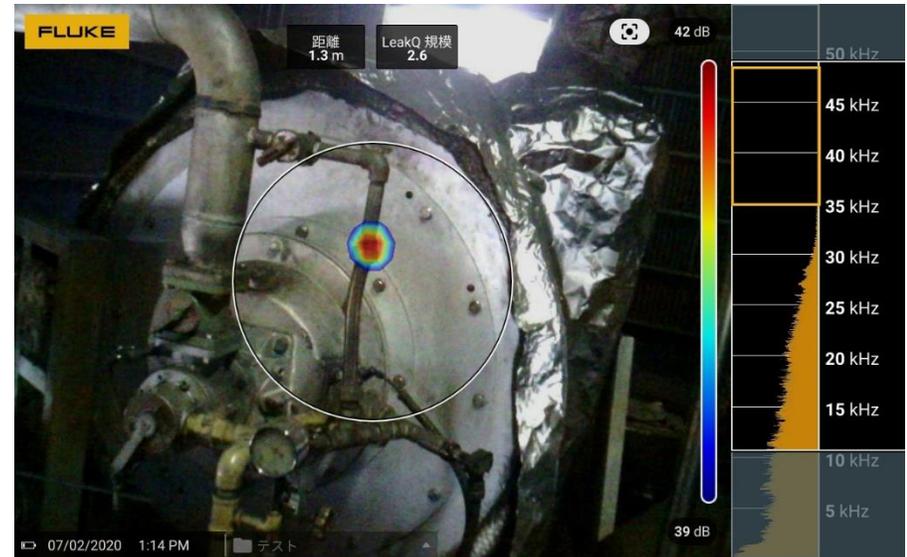
超音波カメラ比較表

図			
型番	MK-750	ii900	【備考】
センサー数	16個	64個	センサーが多い方が検出精度に有利
周波数	40KHz固定	2~52KHz 可変	周波数を可変できるので、遠い場所からでの測定が可能
画像	画像	画像／動画	下記の写真は10Mから撮影 MK750は周波数が変えられない為、検出不可
動画時間	不可	30秒	
メモリー	1G	35G	
データ記録	SD	USB	
電池時間	2時間	6時間	
フレームレート	約5回／秒	約12回／秒	フレームレートが高い方が画像がスムーズで見やすい
液晶画素数	800×480画素	1280×800画素	
液晶サイズ	5インチ	7インチ	
検出視野角	49×27	54×40	
質量	1200g	1700g	
サイズ	W180mm×H210mm×D60mm	W186 mm x H322 mm x D68 mm	

測定例



測定例

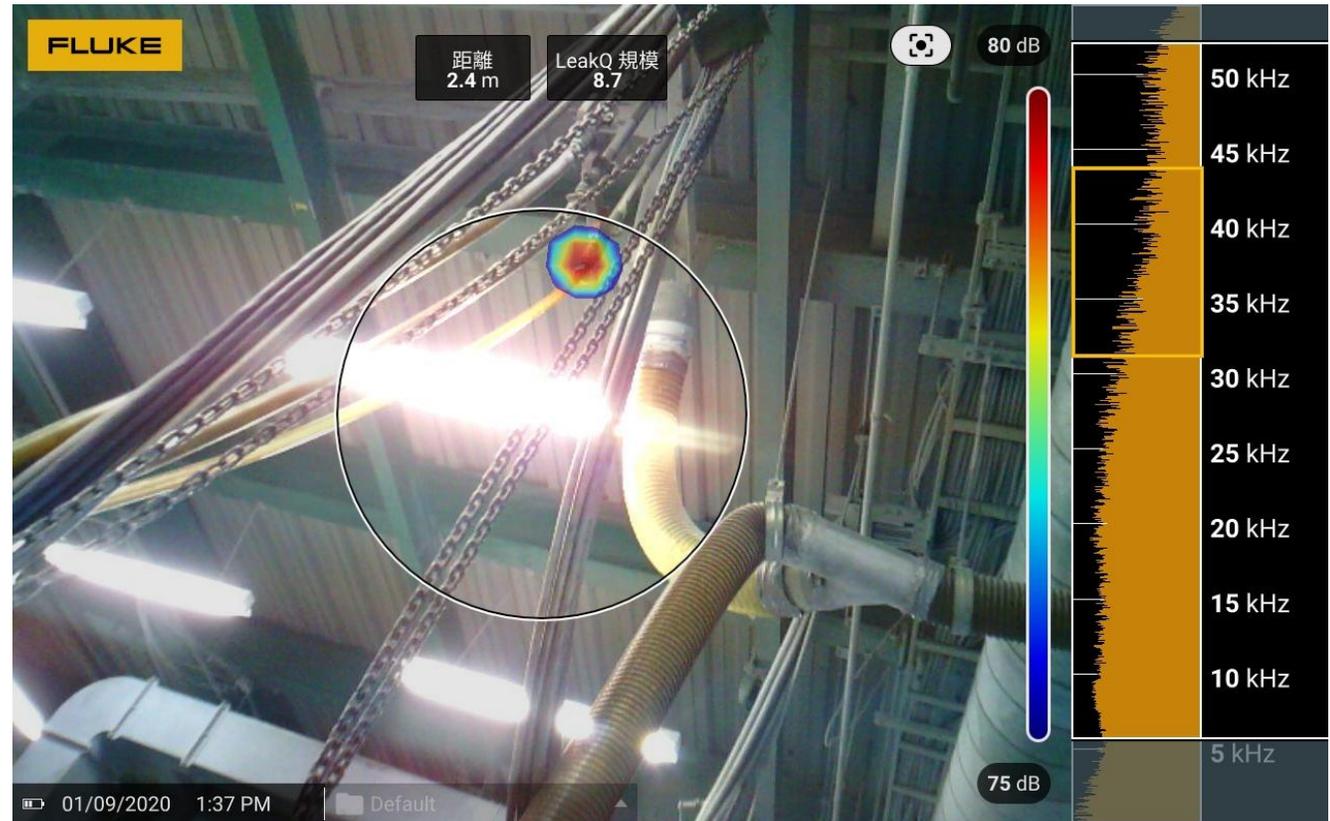


漏れ量機能 LeakQ



タグ

1. リーク種類
2. ガス種類
3. ライン圧力
4. 場所



▼ デバイスとドライブ (2)



PCとii900をUSBで接続する。

テスト_0095.jpg	JPG ファイル	602 KB	2020/07/09 10:17	2020/07/09 10:17
テスト_0096.as2	AS2 ファイル	586 KB	2020/07/09 13:37	2020/07/09 13:37
テスト_0096.jpg	JPG ファイル	562 KB	2020/07/09 13:37	2020/07/09 13:37
テスト_0097.as2	AS2 ファイル	595 KB	2020/07/09 13:42	2020/07/09 13:42
テスト_0097.jpg	JPG ファイル	570 KB	2020/07/09 13:42	2020/07/09 13:42

AS2ファイルをPCにコピーをする。

<https://www.fluke.com/en-us/learn/tools-calculators/leakq-report-generator>

レポートジェネレーター

LeakQ report generator

Terms of Service

This online tool allows you to generate leak reports from pictures captured with Fluke ii900.

By clicking below I accept that I have read and agree to the terms of the [Fluke LeakQ Rate Report Generator Terms of Service](#)

Accept

Folders

No Measurements selected. Please upload a measurement.



Drag and drop AS2 files here or click

Generate Report



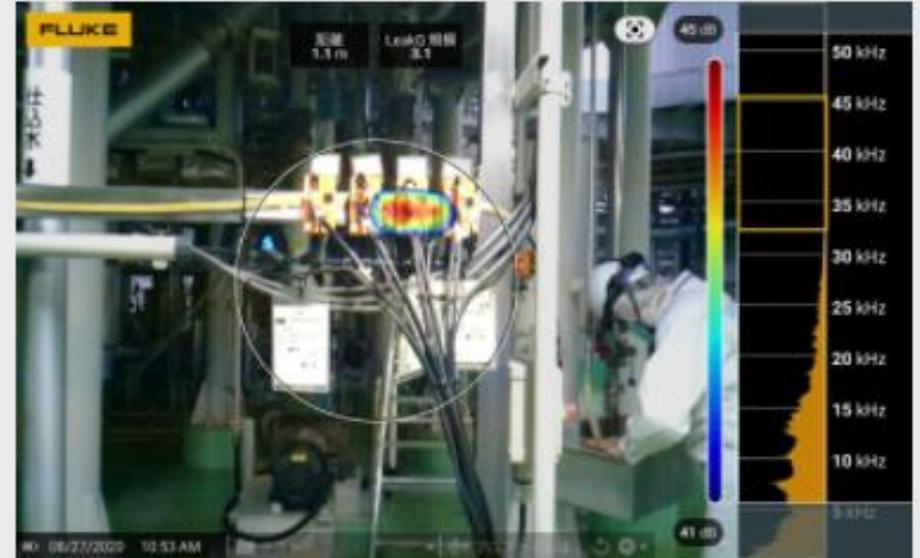
FLUKE.

Getting Started

Upload .AS2 files on the left, corresponding to the leaks you want to include in your report.

Input the data relevant to your system:

1. Select your unit system between Imperial or Metric
2. Enter the currency you want to use. Input either a symbol (\$) or a code (USD), it won't affect the results.
3. Select the Gas Type and the Cost of that gas. Leave the cost equal to zero if it is air. Note: the report will consider only one type and cost of gas per report.
4. Enter the pressure of the system. Note: this value will be used when no pressure value has been logged on leak tags in the AS2 file.
5. Enter your cost of electricity per kWatt/hour
6. Enter the System Specific Power ratio (in kw per CFM). The Specific Power at certain pressure is a value typically indicated on compressor data sheets.
7. Number of hours the system operates a year (e.g. 8750 for plants operating 24/7 all year long)



#	Mode	File Name	LeakQ Location	Est. Leak Rate
238	📷	サンプルファイル.as2	2.0	1.9 l/min
			Total:	1.9 l/min

お問い合わせはこちらへ

株式会社 協栄エレクトロニクス
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1丁目1番1号
電気ビル別館サンセルコ4F (吉村、橘)
Tel : 092-761-6657
Fax : 092-761-4126

